

1 本館

◆一條彰子

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

教育普及レポート「春休み!こども美術館」/『現代の眼』546号

教育普及レポート「KIDS★MOMAT 2004 東京国立近代美術館のなつやすみ」/『現代の眼』549号

◆大谷省吾

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「北脇昇《紫野の景観》を読み解く」/『現代の眼』547号

「戦後日本画の新風—横山操と中村正義」/『現代の眼』550号

「前衛画家と地方性—小川原脩と北脇昇を例に—」/『日本文化の多重構造—近代日本美術に見る多文化的要素の系譜 1900年～1980年』平成14～16年度科学研究費補助金研究成果報告書

◆尾崎正明

「琳派・RIMPA展—はじめに—」、作品解説/『琳派 RIMPA』展カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「解題『華岳追憶』—村上華岳についてのメモ」/『日本文化の多重構造—近代日本美術に見る多文化的要素の系譜 1900年～1980年』平成14～16年度科学研究費補助金研究成果報告書

◆鈴木勝雄

「ブラジル:ボディ・ノスタルジア」、「ブラジルのモダニズム:前衛とナショナル・アイデンティティ」/『ブラジル:ボディ・ノスタルジア』展カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「序論 民俗と芸術—誰がなぜ『地方』を必要とするのか。」/『日本文化の多重構造—近代日本美術に見る多文化的要素の系譜 1900年～1980年』平成14～16年度科学研究費補助金研究成果報告書

◆竹内万里子

解説、年譜/『木村伊兵衛』展カタログ

◆都築千重子

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「近年の新収蔵作品について(平成11～15年度 美術作品)」版画・水彩・素描/『現代の眼』545号

[東京国立近代美術館の半世紀]連載24「東京国際版画ビエンナーレの開催」/『現代の眼』548号

◆中林和雄

「絵画の百年」、作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「マティス試論」/『東京国立近代美術館研究紀要』第9号

「近年の新収蔵作品について(平成11～15年度 美術作品)」概要、油彩 その他/『現代の眼』545号

[東京国立近代美術館の半世紀]連載23「近代美術館と同時代」/『現代の眼』547号

◆中村麗子

「近代の琳派観、その周辺」、作品解説/『琳派 RIMPA展』カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「竹内栖鳳〈雨霽〉についての試論」/『東京国立近代美術館研究紀要』第9号

◆古田 亮

「琳派からRIMPAへ」、各章解説、作品解説、近世琳派年表、近現代琳派評価史/『琳派 RIMPA』展カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「近年の新収蔵作品について(平成11～15年度 美術作品)」日本画/『現代の眼』545号

報告「国際シムポジウム『琳派・RIMPA』」/『現代の眼』548号

◆保坂健二郎

作品解説/『琳派 RIMPA展』カタログ

解説/「草間彌生」展カタログ

章解説、作品解説/『ゴッホ展—孤高の画家の原風景』カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「無根拠ゆえにバロックは装飾を求める—青木淳の《U bis》をめぐって」/『現代の眼』545号

「ファン・ゴッホを展示するということ」(アンドレアス・ブリューム)訳・解説/『現代の眼』550号

「研究ノート：日本の建築におけるリージョナリズムをめぐって」/『日本文化の多重構造—近代日本美術に見る多文化的要素の系譜 1900年～1980年』平成14～16年度科学研究費補助金研究成果報告書

◆増田玲

「木村伊兵衛、カメラを持つ人」、解説/『木村伊兵衛展』カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「近年の新収蔵作品について(平成11～15年度 美術作品)」写真/『現代の眼』545号

「濱谷浩『雪国』、『裏日本』について」/『日本文化の多重構造—近代日本美術に見る多文化的要素の系譜 1900年～1980年』平成14～16年度科学研究費補助金研究成果報告書

◆松本 透

「鎮魂と再生—草間彌生の芸術」、解説/『草間彌生』展カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

◆水谷長志

「アトライブラリから 美術図書館の横断検索」/『現代の眼』546号

「ミュージアム・アズ・パブリッシャー 『現代の眼』におもうこと」/『現代の眼』549号

◆三輪健仁

「自由のためのエクササイズ:1950-64年のブラジル美術」/『ブラジル:ボディ・ノスタルジア』展カタログ

作品解説/『琳派 RIMPA展』カタログ

章解説、作品解説/『ゴッホ展—孤高の画家の原風景』カタログ

作家作品解説/『東京国立近代美術館所蔵名品選 20世紀の絵画』

「近年の新収蔵作品について(平成11~15年度 美術作品)」彫刻(立体造形) / 『現代の眼』545号

2 工芸館

◆今井陽子

「外側の線」、作家解説/「非情のオブジェ—現代工芸の11人」展カタログ

「タッチ&トーク~工芸館ボランティアガイドの試み」/『現代の眼』550号

「動物のモチーフ」展こどもセルフガイド「たんけん!こども工芸館」/同展子ども向け鑑賞教材

◆金子賢治

「倒錯芸術論考」/『東京国立近代美術館紀要』第9号

「歴史の中の河野鷹思」/「河野鷹思のグラフィック・デザイン—都会とユーモア」展カタログ

◆唐澤昌宏

展覧会予告「人間国宝の日常のうつわ—もう一つの富本憲吉」/『現代の眼』548号

「富本憲吉の日常のうつわ」、各章解説、作品解説/「人間国宝の日常のうつわ—もう一つの富本憲吉」展カタログ

小山喜平:富本憲吉先生の思い出—京都時代を中心として(インタビュー・構成) / 『現代の眼』549号

◆北村仁美

「近代工芸における琳派再評価の道程」/「琳派 RIMPA」展カタログ

「河野鷹思の初期活動をめぐって」/「河野鷹思のグラフィック・デザイン—都会とユーモア」展カタログ

「周縁が語る中心—荒川豊蔵の黄瀬戸」/『現代の眼』546号

◆富田康子

河野鷹思年譜/「河野鷹思のグラフィック・デザイン—都会とユーモア」展カタログ

「工芸論の座標軸」/『東京国立近代美術館紀要』第9号

「中村錦平《日本趣味解題》—叛逆の憂鬱」/『現代の眼』550号

◆諸山正則

[東京国立近代美術館の半世紀]連載22「開館記念展『現代日本工芸の秀作』開催、それに続く特別展」/『現代の眼』545号

展覧会予告「I 人間国宝の花 II 近代工芸の百年」/『現代の眼』550号